

大岳・御岳山（会山行）

（報告）IK

◎山行期日：2024年5月25日

◎メンバー：IK（L） FY SM 会員外2名



シリウスホームページを見て会への関心をもつIさんと一緒に大岳・御岳山に向かう。9時に御嶽駅下バス停に集合しバスでケーブル下へ。ケーブルを乗り滝本駅へ。滝本駅では上京して御岳山に登り山への関心を深めるきっかけになった田部井さんの掲示を紹介した。Iさんは初めて知ったようだった。私以外のメンバーはIさんとは山行をともにしていて顔見知り。本人も安心しているようでした。途中話の中で山には行きたいと思っていると熱意を表していた。しばらくして宿坊街を抜け御岳神社の鳥居を後に本殿に向かう。本殿から裏手に回り山頂碑から奥の院を拝む拝殿へ。またIさんのために裏手の家康公ゆかりの社を案内。御岳神社を後に長尾平に向かう。長尾茶屋で一休み。朝早いので茶屋は開いていなかった。

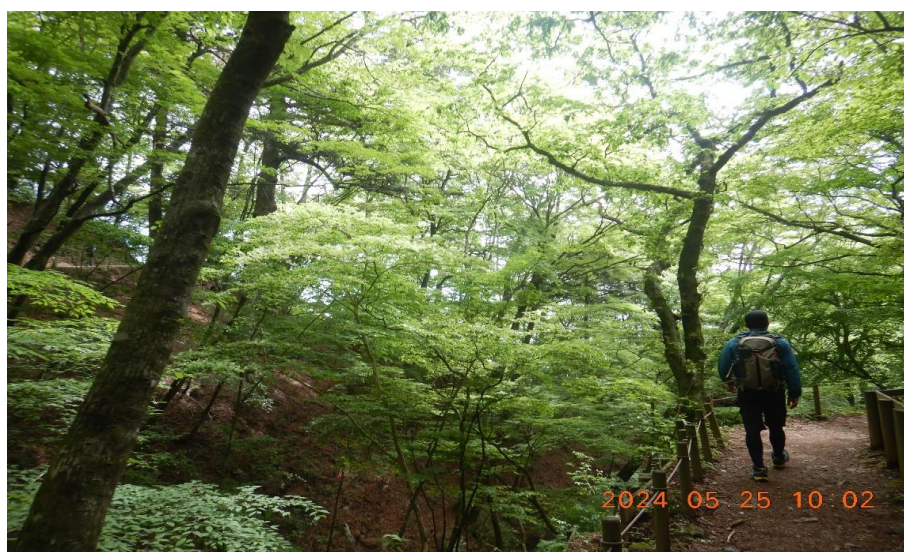


御岳山山頂の碑



長尾茶屋で一休み

休憩後平坦な道を進む。天狗の腰掛けを過ぎトイレに寄る。行きながら SM さんから花の解説を受ける。教えていただいてもすぐ忘れ覚えられないものである。休憩所を左に見ながら登り初め橋を渡ったところから勾配が急になり始める。息も弾む。上りが続きやつのところで分岐の所に到着。一休み。この登山道の中でもきつさは1, 2番である。歩き始める。緩い登りが続く。途中鍋割山と奥の院への分岐を右に見て進む。日が差し始めて明るくなる。新緑が輝き初めメンバーから思わず歓声上がる。本当に今日は来て良かったと。



気をつけて上らなければならない岩場が始まる。鉄製の柵があるぐらい事故が起きている。鎖の補助もある。慎重に進む。岩場を抜けるとやがて小屋が見え始める。山頂下までたどり着いたことになる。大きな鳥居のところで休憩。最後の登りに備える。

鳥居をくぐり大岳神社にまず向かう。階段を上り FY さんから狛犬がここではおおかみなのだと話を聞く。



大岳神社を臨む



狛犬おおかみ

能登半島の復興を祈願して 最後の登りに入る。大木の中をジグザグに登っていく。しばらくして岩場に向かう。登りやすいところを探しながら最後に詰めに挑む。あと 30mの標識が有り頂上にたどり着く。バンザイ。記念写真に収まり昼食をとる。I さんも満足そうだ。一番元気かもしれない。下山は同じ道に戻り最後に朝休んだ長尾茶屋で一休み。山仲間の茶屋主人 K さんも元気で迎えてくれた。皆でめいめい好きなものを飲み、店主から差し入れていただいたカマンベールチーズをおいしそうに食べていた。



長尾茶屋前で

ケーブルで下山。バスで御嶽駅に行き駅前の町中華で懇親会をして家路に向かった。I さんも終始笑顔であった。

《コースタイム》

御嶽駅（9：00）－ケーブルカー（9：20）－御岳山（9：50）－大岳山（11：50）－（下山）－ケーブルカー（14：06）－御嶽駅（15：00）